Thu. Nov 26, 2020

ハンズオン会場②

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー1（ VNSコース）　てんかんに対する迷走神経刺激（ VNS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン　共催:リヴァノヴァ株式会社

チーフコーディネーター:山本　貴道(聖隷浜松病院 てんかんセンター)、コーディネーター:原　恵子(原クリニック)

9:00 AM - 11:00 AM　ハンズオン会場② (5F 510)

[HO1-1] てんかんに対する迷走神経刺激（ VNS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○山本貴道 （聖隷浜松病院 てんかんセンター）

[HO1-2] てんかんに対する迷走神経刺激（ VNS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○赤松直樹 （国際医療福祉大学 脳神経内科）

[HO1-3] てんかんに対する迷走神経刺激（ VNS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○川合謙介 （自治医科大学　脳神経外科）

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー2　運動単位電位を捉まえる　共催:日本光電工業株式会社

コーディネーター:小森　哲夫(国立病院機構箱根病院神経筋・難病医療センター)

12:00 PM - 2:00 PM　ハンズオン会場② (5F 510)

[HO2-1] 運動単位電位を捉まえる

○阿部達哉 （国立病院機構箱根病院　神経筋・難病医療センター　神経内科）

[HO2-2] 運動単位電位を捉まえる

○蜂須賀明子 （産業医科大学　リハビリテーション科）

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー3（ ITBコース）　痙縮に対するバクロフェン持続髄注（ ITB）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン　共催:第一三共株式会社

コーディネーター:内山　卓也(近畿大学医学部 脳神経外科)

3:00 PM - 5:00 PM　ハンズオン会場② (5F 510)

[HO3-1] 痙縮に対するバクロフェン持続髄注（ ITB）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○内山卓也 （近畿大学医学部脳神経外科）

[HO3-2] 痙縮に対するバクロフェン持続髄注（ ITB）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○池田巧 （京都第一赤十字病院リハビリテーション科）

[HO3-3] 痙縮に対するバクロフェン持続髄注（ ITB）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○齋藤健 （産業医科大学 脳神経外科）

[HO3-4] 痙縮に対するバクロフェン持続髄注（ ITB）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○松浦慶太 （三重大学脳神経内科）

ハンズオン会場①

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー4　睡眠ポリグラフ検査（ Polysomnography,　PSG）ハンズオン　共催:日本臨床睡眠医学会/日本光電工業株式会社

コーディネーター:立花　直子(関西電力病院睡眠関連疾患センター／関西電力医学研究所睡眠医学研究部)

4:00 PM - 6:00 PM　ハンズオン会場① (5F 509)

[HO4-1] 睡眠ポリグラフ検査（ Polysomnography,　PSG）ハンズオン

○立花直子[1,2], 小栗卓也[3], 茶谷裕[2,4,5] （1.関西電力病院　睡眠関連疾患センター, 2.関西電力医学研究所　睡眠医学研究部, 3.公立陶生病院　脳神経内科, 4.松本内科胃腸科, 5.広島大学病院精神科）

ハンズオン会場②

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー5　痙縮に対するボツリヌス療法　ハンズオン　共催:グラクソ・スミスクライン株式会社

コーディネーター:正門　由久(東海大学医学部専門診療学系 リハビリテーション科学)

6:00 PM - 7:30 PM　ハンズオン会場② (5F 510)

[HO5-1] 痙縮に対するボツリヌス療法　ハンズオン

○銭亮 （グラクソ・スミスクライン株式会社メディカル本部）

[HO5-2] 痙縮に対するボツリヌス療法　ハンズオン

○廣田敦司 （グラクソ・スミスクライン株式会社メディカル本部）

[HO5-3] 痙縮に対するボツリヌス療法　ハンズオン

○仲田智 （グラクソ・スミスクライン株式会社メディカル本部）

Fri. Nov 27, 2020

ハンズオン会場②

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー6（ SCSコース）　頑痛に対する脊髄刺激（ SCS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン　共催:アボットメディカルジャパン合同会社/日本メドトロニック株式会社//ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

コーディネーター:市川　忠(埼玉県総合リハビリテーションセンター 脳神経内科)
9:00 AM - 11:00 AM ハンズオン会場② (5F 510)

[HO6-1] 頑痛に対する脊髄刺激（ SCS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン
○市川忠 （埼玉県総合リハビリテーションセンター　脳神経内科）

[HO6-2] 頑痛に対する脊髄刺激（ SCS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン
○大島秀規 （日本大学　脳神経外科）

[HO6-4] 頑痛に対する脊髄刺激（ SCS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン
○上利崇 （東京都立神経病院 脳神経外科）

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー7　頸椎人工椎間板　ハンズオン
共催:メドトロニックソファモアダネック株式会社
ハンズオン講師:高見　俊宏(大阪医科大学外科学講座脳神経外科学)
1:20 PM - 3:20 PM ハンズオン会場② (5F 510)

[HO7-1] 頸椎人工椎間板　ハンズオン
○下川宣幸 （社会医療法人三栄会　ツカザキ病院　脳神経外科）

ハンズオン会場①

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー8　神経筋超音波セミナー　共催:GEヘルスケアジャパン株式会社
コーディネーター:野寺　裕之(金沢医科大学医学部神経内科学)
4:20 PM - 6:20 PM ハンズオン会場① (5F 509)

[HO8-1] 神経筋超音波セミナー
○塚本浩 （東京医科大学茨城医療センター脳神経内科）

[HO8-2] 神経筋超音波セミナー
○濱口浩敏 （北播磨総合医療センター脳神経内科）

[HO8-3] 神経筋超音波セミナー
○髙松直子 （徳島大学病院神経内科）

ハンズオン会場②

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー9（ DBSコース）　不随意運動症に対する脳深部刺激（ DBS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン　共催:アボットメディカルジャパン合同会社/日本メドトロニック株式会社/
/ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
コーディネーター:深谷　親(日本大学 脳神経外科)
4:20 PM - 6:20 PM ハンズオン会場② (5F 510)

[HO9-1] 不随意運動症に対する脳深部刺激（ DBS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン
○下泰司 （順天堂大学 脳神経内科）

[HO9-2] 不随意運動症に対する脳深部刺激（ DBS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン
○旭雄士 （金沢脳神経外科病院）

[HO9-3] 不随意運動症に対する脳深部刺激（ DBS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン
○宮城靖 （福岡みらい病院　機能神経外科）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー1（VNSコース）　てんかんに対する迷走神経刺激（VNS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン　共催:リヴァノヴァ株式会社

チーフコーディネーター:山本　貴道(聖隷浜松病院 てんかんセンター)、コーディネーター:原　恵子(原クリニック)

Thu. Nov 26, 2020 9:00 AM - 11:00 AM ハンズオン会場② (5F 510)

[HO1-1] てんかんに対する迷走神経刺激（VNS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○山本貴道 （聖隷浜松病院 てんかんセンター）

[HO1-2] てんかんに対する迷走神経刺激（VNS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○赤松直樹 （国際医療福祉大学 脳神経内科）

[HO1-3] てんかんに対する迷走神経刺激（VNS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○川合謙介 （自治医科大学　脳神経外科）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

(Thu. Nov 26, 2020 9:00 AM - 11:00 AM ハンズオン会場②)

[HO1-1] てんかんに対する迷走神経刺激（ VNS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○山本貴道 （聖隷浜松病院 てんかんセンター）

(Thu. Nov 26, 2020 9:00 AM - 11:00 AM ハンズオン会場②)

[HO1-2] てんかんに対する迷走神経刺激（ VNS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○赤松直樹 （国際医療福祉大学 脳神経内科）

(Thu. Nov 26, 2020 9:00 AM - 11:00 AM ハンズオン会場②)

[HO1-3] てんかんに対する迷走神経刺激（ VNS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○川合謙介 （自治医科大学　脳神経外科）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー2　運動単位電位を捉まえる　共催:日本光電工業株式会社

コーディネーター:小森　哲夫(国立病院機構箱根病院神経筋・難病医療センター)

Thu. Nov 26, 2020 12:00 PM - 2:00 PM ハンズオン会場② (5F 510)

[HO2-1] 運動単位電位を捉まえる

○阿部達哉 （国立病院機構箱根病院　神経筋・難病医療センター　神経内科）

[HO2-2] 運動単位電位を捉まえる

○蜂須賀明子 （産業医科大学　リハビリテーション科）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

(Thu. Nov 26, 2020 12:00 PM - 2:00 PM ハンズオン会場②)

[HO2-1] 運動単位電位を捉まえる

○阿部達哉 （国立病院機構箱根病院　神経筋・難病医療センター　神経内科）

(Thu. Nov 26, 2020 12:00 PM - 2:00 PM ハンズオン会場②)

[HO2-2] 運動単位電位を捉まえる

○蜂須賀明子 （産業医科大学　リハビリテーション科）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー3（ITBコース）　痙縮に対するバクロフェン持続髄注（ITB）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン　共催:第一三共株式会社

コーディネーター:内山　卓也(近畿大学医学部 脳神経外科)

Thu. Nov 26, 2020 3:00 PM - 5:00 PM　ハンズオン会場② (5F 510)

[HO3-1] 痙縮に対するバクロフェン持続髄注（ITB）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○内山卓也 （近畿大学医学部脳神経外科）

[HO3-2] 痙縮に対するバクロフェン持続髄注（ITB）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○池田巧 （京都第一赤十字病院リハビリテーション科）

[HO3-3] 痙縮に対するバクロフェン持続髄注（ITB）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○齋藤健 （産業医科大学 脳神経外科）

[HO3-4] 痙縮に対するバクロフェン持続髄注（ITB）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○松浦慶太 （三重大学脳神経内科）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

(Thu. Nov 26, 2020 3:00 PM - 5:00 PM ハンズオン会場②)

[HO3-1] 痙縮に対するバクロフェン持続髄注（ITB）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○内山卓也 （近畿大学医学部脳神経外科）

(Thu. Nov 26, 2020 3:00 PM - 5:00 PM ハンズオン会場②)

[HO3-2] 痙縮に対するバクロフェン持続髄注（ITB）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○池田巧 （京都第一赤十字病院リハビリテーション科）

(Thu. Nov 26, 2020 3:00 PM - 5:00 PM ハンズオン会場②)

[HO3-3] 痙縮に対するバクロフェン持続髄注（ITB）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○齋藤健 （産業医科大学 脳神経外科）

(Thu. Nov 26, 2020 3:00 PM - 5:00 PM ハンズオン会場②)

[HO3-4] 痙縮に対するバクロフェン持続髄注（ITB）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○松浦慶太 （三重大学脳神経内科）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー4　睡眠ポリグラフ検査（ Polysomnography, PSG）ハンズオン　共催:日本臨床睡眠医学会/日本光電工業株式会社

コーディネーター:立花　直子(関西電力病院睡眠関連疾患センター／関西電力医学研究所睡眠医学研究部)

Thu. Nov 26, 2020 4:00 PM - 6:00 PM ハンズオン会場① (5F 509)

[HO4-1] 睡眠ポリグラフ検査（ Polysomnography,　PSG）ハンズオン

○立花直子[1,2], 小栗卓也[3], 茶谷裕[2,4,5]（1.関西電力病院　睡眠関連疾患センター, 2.関西電力医学研究所　睡眠医学研究部, 3.公立陶生病院　脳神経内科, 4.松本内科胃腸科, 5.広島大学病院精神科）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

(Thu. Nov 26, 2020 4:00 PM - 6:00 PM ハンズオン会場①)

[HO4-1] 睡眠ポリグラフ検査（ Polysomnography,　PSG）ハンズオン

○立花直子[1,2], 小栗卓也[3], 茶谷裕[2,4,5] （1.関西電力病院　睡眠関連疾患センター, 2.関西電力医学研究所　睡眠医学研究部, 3.公立陶生病院　脳神経内科, 4.松本内科胃腸科, 5.広島大学病院精神科）

これまで2010年以来、10回にわたって PSG関連のハンズオンセミナーやワークショップを行ってきたが、睡眠ポリグラフ検査（ polysomnography, PSG）のハンズオンセミナーを開催する側にとって、参加者の経験値、志向性、勤務施設での実際の検査状況に大きなばらつきがあるため、何を教えていくか毎回苦労するところである。これまで事前申し込みと事前アンケートにより、グループ分けを行い、それぞれのグループに合わせた内容をもりこむよう工夫してきたつもりであるが、今回、 Covid-19の流行により、当日の状況が予測不可能なため、事前申し込みができないという前提でハンズオンを行うこととなった。その状況下であっても、何らかのTake Home Messageが伝わる集まりにしたいと考えており、以下のようなプランであることをご紹介したい。
1）可能な限り11月26日（木）午前に受付デスクにて登録して下さい。15名で締め切ります（午前に会場に着けなかった方も人数に空きがあれば参加可能ですので、会場をのぞいてみて下さい）
2）全員に対して PSGの目的、どういうときに行うべきか、基本的な睡眠ステージングの原理についての講義
ここからグループに分かれます。
3） A：実際のデータを用いて PSGの一晩の流れを追っていくグループ（業務や研究で PSGの解析をしている検査技師、医師向き）（立花）（当日の人数によっては RPSGT資格保持者1名が加わる予定です）
3） B：実際のデータを用いて PSGの初歩的な見方を知るグループ（ PSGにほとんど触れたことがないが、何をやっているのか知りたい医師、検査技師向き）（小栗）（当日の人数によっては RPSGT資格保持者1名が加わる予定です）
3） C：全く PSGに触れたことのなかった医師（茶谷）が2017年にこのセミナーに初めて参加し、3年かけて RPSGT（ registered polysomnographic technologist）資格を取得するためにどういう学習の仕方をしたか、また直接睡眠診療にかかわらない場合でも、脳に関係する分野の医師にとって PSGがわかる利点を Q&Aを交えつつ解説（医師向き）
なお、 social distanceを確保する必要性があるため、参加可能人数は最大でも15人を予定しています。

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー5　痙縮に対するボツリヌス療法　ハンズオン　共催:グラクソ・スミスクライン株式会社

コーディネーター:正門　由久(東海大学医学部専門診療学系 リハビリテーション科学)

Thu. Nov 26, 2020 6:00 PM - 7:30 PM ハンズオン会場② (5F 510)

[HO5-1] 痙縮に対するボツリヌス療法　ハンズオン

○銭亮 （グラクソ・スミスクライン株式会社メディカル本部）

[HO5-2] 痙縮に対するボツリヌス療法　ハンズオン

○廣田敦司 （グラクソ・スミスクライン株式会社メディカル本部）

[HO5-3] 痙縮に対するボツリヌス療法　ハンズオン

○仲田智 （グラクソ・スミスクライン株式会社メディカル本部）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

(Thu. Nov 26, 2020 6:00 PM - 7:30 PM ハンズオン会場②)

[HO5-1] 痙縮に対するボツリヌス療法　ハンズオン

○銭亮 （グラクソ・スミスクライン株式会社メディカル本部）

(Thu. Nov 26, 2020 6:00 PM - 7:30 PM ハンズオン会場②)

[HO5-2] 痙縮に対するボツリヌス療法　ハンズオン

○廣田敦司 （グラクソ・スミスクライン株式会社メディカル本部）

(Thu. Nov 26, 2020 6:00 PM - 7:30 PM ハンズオン会場②)

[HO5-3] 痙縮に対するボツリヌス療法　ハンズオン

○仲田智 （グラクソ・スミスクライン株式会社メディカル本部）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー6（SCSコース）　頑痛に対する脊髄刺激（SCS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン　共催:アボットメディカルジャパン合同会社/日本メドトロニック株式会社//ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

コーディネーター:市川　忠(埼玉県総合リハビリテーションセンター 脳神経内科)

Fri. Nov 27, 2020 9:00 AM - 11:00 AM ハンズオン会場② (5F 510)

[HO6-1] 頑痛に対する脊髄刺激（SCS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○市川忠 （埼玉県総合リハビリテーションセンター　脳神経内科）

[HO6-2] 頑痛に対する脊髄刺激（SCS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○大島秀規 （日本大学　脳神経外科）

[HO6-4] 頑痛に対する脊髄刺激（SCS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○上利崇 （東京都立神経病院 脳神経外科）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

(Fri. Nov 27, 2020 9:00 AM - 11:00 AM ハンズオン会場②)

[HO6-1] 頑痛に対する脊髄刺激（ SCS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○市川忠 （埼玉県総合リハビリテーションセンター　脳神経内科）

(Fri. Nov 27, 2020 9:00 AM - 11:00 AM ハンズオン会場②)

[HO6-2] 頑痛に対する脊髄刺激（ SCS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○大島秀規 （日本大学　脳神経外科）

(Fri. Nov 27, 2020 9:00 AM - 11:00 AM ハンズオン会場②)

[HO6-4] 頑痛に対する脊髄刺激（ SCS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○上利崇 （東京都立神経病院 脳神経外科）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー7　頸椎人工椎間板　ハンズオン　共催:メドトロニックソファモアダネック株式会社

ハンズオン講師:高見　俊宏(大阪医科大学外科学講座脳神経外科学)

Fri. Nov 27, 2020 1:20 PM - 3:20 PM　ハンズオン会場② (5F 510)

[HO7-1] 頸椎人工椎間板　ハンズオン

○下川宣幸 （社会医療法人三栄会　ツカザキ病院　脳神経外科）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

(Fri. Nov 27, 2020 1:20 PM - 3:20 PM ハンズオン会場②)

[HO7-1] 頸椎人工椎間板　ハンズオン

○下川宣幸 （社会医療法人三栄会　ツカザキ病院　脳神経外科）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー8　神経筋超音波セミナー　共催:GEヘルスケアジャパン株式会社

コーディネーター:野寺　裕之(金沢医科大学医学部神経内科学)

Fri. Nov 27, 2020 4:20 PM - 6:20 PM ハンズオン会場① (5F 509)

[HO8-1] 神経筋超音波セミナー

○塚本浩 （東京医科大学茨城医療センター脳神経内科）

[HO8-2] 神経筋超音波セミナー

○濱口浩敏 （北播磨総合医療センター脳神経内科）

[HO8-3] 神経筋超音波セミナー

○髙松直子 （徳島大学病院神経内科）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

(Fri. Nov 27, 2020 4:20 PM - 6:20 PM ハンズオン会場①)

[HO8-1] 神経筋超音波セミナー

○塚本浩 （東京医科大学茨城医療センター脳神経内科）

(Fri. Nov 27, 2020 4:20 PM - 6:20 PM ハンズオン会場①)

[HO8-2] 神経筋超音波セミナー

○濱口浩敏 （北播磨総合医療センター脳神経内科）

(Fri. Nov 27, 2020 4:20 PM - 6:20 PM ハンズオン会場①)

[HO8-3] 神経筋超音波セミナー

○髙松直子 （徳島大学病院神経内科）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー9（DBSコース）　不随意運動症に対する脳深部刺激（DBS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン　共催:アボットメディカルジャパン合同会社/日本メドトロニック株式会社//ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

コーディネーター:深谷　親(日本大学 脳神経外科)

Fri. Nov 27, 2020 4:20 PM - 6:20 PM　ハンズオン会場② (5F 510)

[HO9-1] 不随意運動症に対する脳深部刺激（DBS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○下泰司（順天堂大学 脳神経内科）

[HO9-2] 不随意運動症に対する脳深部刺激（DBS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○旭雄士（金沢脳神経外科病院）

[HO9-3] 不随意運動症に対する脳深部刺激（DBS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○宮城靖（福岡みらい病院　機能神経外科）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology

(Fri. Nov 27, 2020 4:20 PM - 6:20 PM ハンズオン会場②)

[HO9-1] 不随意運動症に対する脳深部刺激（ DBS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○下泰司 （順天堂大学 脳神経内科）

(Fri. Nov 27, 2020 4:20 PM - 6:20 PM ハンズオン会場②)

[HO9-2] 不随意運動症に対する脳深部刺激（ DBS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○旭雄士 （金沢脳神経外科病院）

(Fri. Nov 27, 2020 4:20 PM - 6:20 PM ハンズオン会場②)

[HO9-3] 不随意運動症に対する脳深部刺激（ DBS）装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

○宮城靖 （福岡みらい病院　機能神経外科）

©Japanese Society of Clinical Neurophysiology